五月の短歌

眼下には真青なる日本海　　　　　　　　　山﨑　幸代

　　　コトンコトン風車が回る

ゴールデンウイークに縁なき日々を百均へ　原　　敬子

　　　農作業の手袋ひとつを求む

昨日植ゑし田の面に今朝の雨やさし　　　　岩本ひろこ

　　　若き農夫の巡る畔道

柿若葉立夏の日差しに輝けり　　　　　　　岡　恵美子

　　　空青々と雲ひとつなし